

R8.7.16 研修参加者アンケートのまとめ

A:本日の研修で印象に残ったこと・内容をご記入ください。

1. 言葉以外の方法で人とつながる楽しさや大切さの実感

- ・表現することや相手を感じることを通して、人とつながる楽しさを子どもたちにも味わってほしいと感じた。
- ・言葉だけでなく、音や動き、雰囲気を感じながら相手と関わることで、つながりを実感することができた。

2. 音や絵画を通した共同表現の面白さと価値について

- ・個々の表現を認めるだけでなく、仲間と協力して表現する活動の価値を感じた。
- ・音や絵画を通して「つながる」ということを体験的に理解することができた。

3. ボディマップなど、子どもの自己表現を支える手法の有効性

- ・自己紹介が苦手な子どもでも、自分らしさを表現しやすくなる方法として有効だと感じた。
- ・新しい環境で緊張している子どもの気持ちに寄り添う視点を得ることができた。

4. 保育者自身が感じ、つながる体験を重ねることの重要性

- ・保育者自身が豊かに感じることで、子どもの表現を受け止める力につながると学んだ。
- ・人とつながる体験を積み重ねることで、子どもの安心感や表現意欲を支えることができると感じた。

5. 多様な表現が一つのハーモニーとなり、他者とつながることに対する喜び

- ・決まった楽譜がなくても、それぞれの表現が重なり合うことで豊かな音楽になることを実感した。
- ・自由に表現しながら、初対面の人とも自然につながれる喜びを感じた。

B:本日の学びや気づきを生かし、今後どのように取り組もうと思われませんか。

1. 音やアートでつながる楽しさを感じられる活動を取り入れたい

- ・直線や曲線のアート活動を実際に保育に取り入れてみたいと思った。
- ・順番に音を鳴らしたり自由に音を出したりする中で、音を合わせる楽しさを子どもたちと共有したいと思った。

2. 自己表現を支える工夫を具体的に知り実践したい

- ・子どもたちが自分の気持ちや思いを表現する方法としてボディマップを取り入れてみたいと思った。
- ・自分自身も様々なことを感じる経験を積み、感性を豊かにしていきたいと思った。

3. 保育者自身の感性を磨き、子どもの感じていることに共感する姿勢をもちたい

- ・普段から様々なことに目を向け、自分の感じたことを言葉にしていきたいと思った。
- ・子どもたちの気づきやつぶやきを丁寧に受け止め、共感しながら関わっていききたいと思った。

4. 人とつながる経験を豊かにしていきたい

- ・すぐ実践できそうな活動なので、年齢に応じた方法で取り組んでみたいと思った。
- ・夕方の異年齢保育など、子ども同士のつながりが広がる場面でも活用したいと思った。

5. 気づきやつぶやきを大切に、想像力や表現力を育みたい

- ・見えないものを見ようとする遊びなど、想像力を膨らませる活動を実践してみたいと思った。
- ・子どもたちが互いに感じ合い、人とつながることができるような活動を保育の中に取り入れていきたいと感じた。